



とても悲しいお別れの話(ToT) / ~~~



まだ寒い日もありますが、雪の心配をすることもなくなり少しずつですが春の陽気を思わせる季節となりました。3月といえば卒業シーズン。

お世話になった先生方、楽しい時も辛い時も共に過ごしてきた友達。

お別れをすると思うと涙が出てきちゃいます(>_<)

でもこの別れの涙の先には、新しい出会いや楽しく明るい希望に満ち溢れた世界が待っているんだと思います。素敵ですね(*^_^*)

ところで皆さんは虫歯や歯周病で、自分の歯とお別れしたことはありますか？

子供から大人へと成長するとともに乳歯から永久歯へと生え変わりながらも

フル活動で働いてくれている歯！！卒業とは違い、希望などあるわけでもなく

大切な永久歯との別れ……。残念ながら一度抜けてしまった歯は新しく生えて

きません。お別れをすると思うとそれは悲しいものです。私たちのために頑張って

頑張ってくれている歯を大切にしましょうね。



☆お別れしない歯もある！？こわ～い○○の歯☆

サメの歯は人間とは違い、抜けても何度も新しい歯が生えてきます。

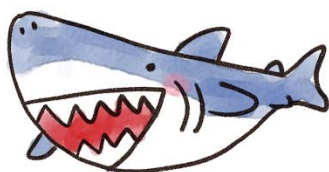
使っている歯の後ろに予備の歯があり、使っているはが抜けたりボロボロになると、後ろにあった予備の歯が移動してきて新しく使う歯となります。

2～3日ごとに歯が交換され、常に歯の先が鋭い状態を保っているそうです。

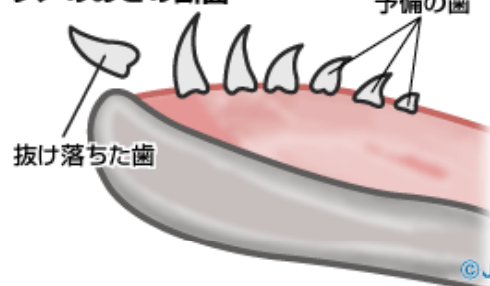
サメは一生に2万本以上の歯を使うといわれています。

新しい歯が一生生え続けるなんて聞くとちょっとうらやましいですね。

※○○とはサメの事です



サメのあごの断面



歯科衛生士さんだより

こんなに改善しました！！①



みなさんの大半がかかっている歯周病。
今回はある患者さんの改善するまでの道のりをご紹介します。

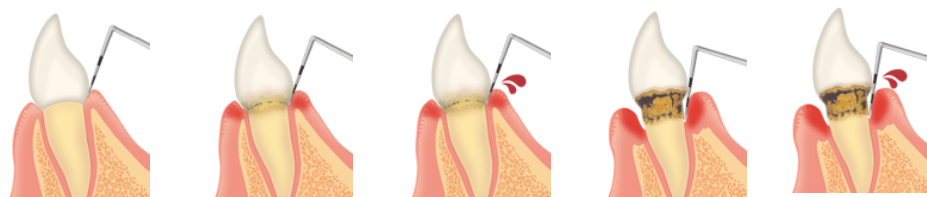
Kさん 男性 40代 会社員

主訴：歯ぐきから血が出て気持ち悪い

来院期間：9か月（週1回から後半は平均月1回のペース）12回



まず初回は状態を把握する為レントゲンを撮り、歯周ポケットの深さと出血の有無を検査しました。全体の79%が出血（全ての歯のどこからかは出血）していました。歯肉は丸く腫れていて出血量もとても多かったのを覚えています。



この状態でした。
深さ最大6mm

初回～3回目：まずご本人様に「歯周病治療は患者さんと担当する歯科衛生士との協力で成り立っています」と説明をしました。歯磨きなどのケアを患者さんがしっかりやり、衛生士は患者さんではとることのできない汚れを取ったり、ケア内容の提案や指導をしっかりとできた時に歯周病の改善や予防につながるのです。

歯石は下の前歯の歯と歯の隙間を埋めるようにびっしりついていました。3回目までは特にケア内容には触れず、ご本人の力でどのくらい磨けるのかを見させてもらいました。

4回目：検査2回目。50.8%出血。主に上下前歯に改善の傾向。でもまだまだ出血してモチベーション↓。やるようになった歯間ブラシもやったりやらなかったり・・・。口臭もあり。この時から歯周ポケットの中にあるの汚れの除去に入りました。奥歯の歯肉からの出血が強く、少しずつただけで一気に流れてきていました。ご本人も沢山の血を見るとやる気がなくなるとおっしゃっていました。それでも特にケア内容の指導などをしていないのに20%以上も出血率を下げられた事が素晴らしいのです。

☆次号につづきます。



小高歯科クリニック

03-3604-6222

www.kodaka-dc.com

月・水・金

火

土

昼休み

休診日

10:00～19:30

9:30～19:30

9:30～16:00

13:00～14:00

木・日・祝日